

こんなに便利になります

高額な医療費の 立て替え払いなし

医療費が高額になったとき、「限度額適用認定証」がなくても自己負担限度額までの支払いで済むようになります。「限度額適用認定証」の事前申請が不要で、立て替え払いもなくなります。



転職や就職しても 保険証としてずっと使える

転職や就職で、新しく加入した医療保険から保険証が届くまでの間も、マイナンバーカードで受診できます。



マイナポータル※に 特定健診・薬剤情報

※政府が運営する、ご自身専用のオンラインサービスです。

マイナポータルに特定健診情報と薬剤情報が掲載されます。本人同意の上で医師などが見られるようになり、適切な医療を受けられるようになります。お薬手帳がわりにも。



マイナポータルで 医療費控除がカンタンに

医療費の領収書を管理しなくても、マイナポータルを通じて医療費控除の手続きができるようになります。令和4年(2022年)分の確定申告から1年分の確定申告ができます。



よくあるお問合せ

マイナンバーカードを
持ち歩くのが不安です



キャッシュカードのように持ち歩いて大丈夫です。もし失くしても一時利用停止が可能で、24時間365日対応しています。

マイナンバーを
他人に悪用されませんか



もしマイナンバーを見られても、他人があなたになりすまして手続きすることはできません。手続きでは顔写真入りの本人確認書類が必要で、悪用は困難です。

子どもは自分で
カードリーダーを
操作できませんが…



ご両親などの代理人がお子さんのマイナンバーカードをカードリーダーに置き、暗証番号を入力して、本人確認を行うことができます。

マイナンバーについての問い合わせ先

マイナンバー総合フリーダイヤル **0120-95-0178**

受付時間(年末年始を除く)
平日 9:30~20:00
土日祝 9:30~17:30

紛失・盗難による利用停止は
24時間365日受付!

マイナンバー
カード総合サイト



オンライン資格確認 本格スタート!

マイナンバーカードで 病院にかかれるようになります

マイナンバーカードを医療機関にあるカードリーダーに「ピッ」とかざすだけで、オンラインで健保組合名や自己負担限度額が確認できるようになります。

※マイナンバーカードで受け付けできる医療機関かどうか事前に確認して、対応していない医療機関では、健康保険証を持参してください。

マイナンバー
カードを
保険証として
利用できるよ



3つの準備、済んでいますか？

1

マイナンバーカード を取得

紙の「通知カード」「個人番号通知書」は、保険証として利用できません。「マイナンバーカード」を取得してください。

ご家族も
1人1枚もってね



2

保険証利用 の申込み

マイナンバーカードを保険証として利用するには、申込みが必要です。スマホ、パソコン、セブン銀行のATMなどで申し込めます。

マイナンバー
カードを使って
登録するよ



3

健保組合に マイナンバーを届出

ご家族(被扶養者)の分も含め、会社を通じて健保組合へ届出をお願いします。

健保組合に
届出してね

注意!

マイナンバーを健保組合に
届けていないと
マイナンバーカードを
保険証がわりに使えません。

1 マイナンバーカードを取得

4つの方法があります。スマホからの申請がおすすめです！

申請

1 スマホから おすすめ

スマホで顔写真を撮影します。交付申請書のQRコードを読み込み、申請用WEBサイトから申請します。



2 パソコン

カメラで顔写真を撮影し、申請用WEBサイトから申請します。



3 証明写真機

対応している証明写真機のタッチパネルから「個人番号カード申請」を選び、お金を入れ、交付申請書のQRコードをバーコードリーダーにかざし、顔写真を撮影して申請します。



4 郵送

交付申請書に顔写真を貼り、封筒に入れて郵送します。



受け取り

1 ハガキが届く

申請して約1~2ヵ月後に、市区町村からハガキで「交付通知書」が届きます。



2 受け取りに行く

「交付通知書」に記載された期限までに、必要なものを持って記載の場所にて受け取ります。



まだマイナンバーカードをお持ちでない方には2021年3月までに「交付申請書」が送付されています。通知カードの下についている交付申請書も利用できます。

■ マイナンバーカードの申請方法はこちら
<https://www.kojinbango-card.go.jp/kofushinse/>



2 保険証利用の申込み

マイナンバーカードを保険証として利用するには、申込みが必要です。スマホ、PC + ICカードリーダー、セブン銀行ATM、一部チェーン薬局の窓口、医療機関の顔認証つきカードリーダーから申し込めます。

スマホから

☑まず必要なものをチェック!

- 1 マイナンバーカード
- 2 マイナンバーカード読取対応のスマホ
- 3 アプリ「マイナポータル」のインストール

マイナポータル



STEP1 「マイナポータル」を起動する。

STEP2 「申し込む」をタップする。

STEP3 利用規約等を確認して、同意する。
※併せて、マイナポータルの利用者登録が行えます。

STEP4 マイナンバーカードを読み取る。
 数字4桁の暗証番号を入力し、マイナンバーカードをスマホにぴったりと当てて、読取開始ボタンを押します。

完了!



セブン銀行ATM

☑必要なものはマイナンバーカードのみ!

ATM画面

「マイナンバーカードでの手続き」

「健康保険証利用の申込み」

画面の指示に従って操作してください。

セブン銀行のATMでも申込みができますよ!



3 健保組合にマイナンバーを届出

マイナンバーと保険証の番号との紐づけ登録は、健保組合が行っています。ご家族（被扶養者）の分も含め、会社を通じて健保組合へ届出をお願いします。
※任意継続被保険者の方は、健保組合へ直接届け出てください。



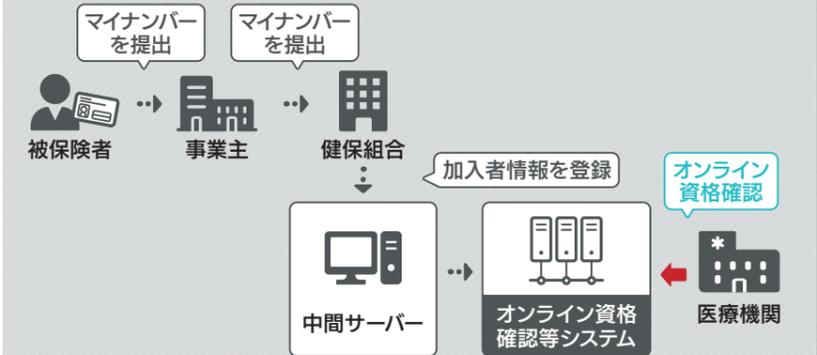
健保組合にマイナンバーを提出しないとどうなるの?

マイナンバーカードだけでなく保険証でもオンライン資格確認ができません。限度額適用認定証の省略や、特定健診・薬剤情報、医療費情報の閲覧などもできません。



お願い 事業主のみなさまへ

被保険者からマイナンバーが提出されたら、すみやかに、正確な内容を健保組合へ届け出てください。健保組合が中間サーバーに加入者情報を登録してはじめて、オンライン資格確認ができるようになります。ご協力をお願いします。



マイナンバーカードを使った 病院受付はカンタンです

このステッカーやポスターのある医療機関・薬局ではマイナンバーカードで受け付けできます。

対応する医療機関・薬局はこちら
(厚生労働省ホームページ)

マイナンバーカード 対応医療機関 検索



※対応していない医療機関もあります。未対応の医療機関では、従来どおり健康保険証で受診してください。



▲ステッカー



▲ポスター

1

顔認証つきカードリーダーにマイナンバーカードを置く

カードを預けないから安心



2

顔認証または暗証番号で本人確認

本人確認の方法を選んでください。
 顔認証を行う
 暗証番号を入力
 終了する
本人確認の情報は、他の目的には使用しません。



▲顔認証 ▲暗証番号

3

特定健診と薬剤の情報提供への同意を選ぶ

(40歳以上対象) 過去の数回の健診情報を当機関に提供することに同意しますか。
この情報はあなたの診療や健康管理のために使用します。
 同意する
 同意しない

▲特定健診情報 ▲薬剤情報

高額療養費制度を利用する方のみ 限度額情報の提供を選択

限度額情報を提供しますか。
 提供する
 提供しない

4

受付完了カードを取り出す

人との接触も最小限



※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。